



令和4年3月11日

No. 107号

山形市立第四小学校

校長 日高伸哉

<児童数 192名>

TEL 623-6019

## 3/10(木) 読書好きのみなさんへ 学校長より 寄贈 「深山さくら本の木ぶんこ」 ～特注の本棚（本の木ぶんこ）と深山さくらの本をセットで～



いとうの子どもたちは、読書が大好きです。  
たくさん本を読んで「心の豊かな」「健康でたくましい」「意欲的に考える」いとうの子に成長してほしいと願っています。

「書物の新しいページを1ページ、1ページ読むごとに、私はより豊かに、より強く、より高くなっていく」小説家チエーホフの言葉です。また、フランスの哲学者で数学者のデカルトは、「The reading of all good books is like a conversation with the finest minds of past centuries. (良き書物を読むことは、過去の最も優れた人達と会話をかわすようなものである。)」と述べています。

本は偉大な先生であり、よりよい自分に出逢う宝物と言えます。

私事ですが、3月に還暦を迎え、今年度末に定年退職を迎えます。

いとうの子どもたち、そして、第四小学校に何か心ばかりの品をと考えてきました。いろいろ思案した中で、読書好きのいとうの子に「本棚と絵本や児童書」を贈ることにしました。本棚は、特注で「赤松（自然木）を用いたツリー型」のオリジナルです。山形市にある「有路建築6帖工房専科」による製作です。また、絵本や児童書は、深山さくら（児童文学作家：私の実の姉です）の作品です。これまで出版したすべてとはいきませんが、概ねカバーしています。

昨日10日（木）、いとうブック館において、5・6年生の発見ライブラリー委員会のみなさんの前で、お披露目式を行いました。末永く楽しんでほしいと願っています。

